



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和3年11月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和3年11月8日(月)
午前11時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 令和4年度予算編成に向けた基本方針を作成しました(資料1)
- 2 渋川市のイメージアップに協力いただく
(仮称)しづかわ大使の名称選定に係るアンケートを実施します(資料2)
- 3 【しづかわ市民教育の日関連事業】第38回国際理解講座
「ドラキュラの舞台にもなった!?名所いっぱいルーマニアの魅力」
を開催します(資料3)
- 4 森林環境譲与税を活用した「きのこ原木再生事業」で
広葉樹林の皆伐に関する費用を補助します(資料4)
- 5 第27回全国創作こけし美術展 in 渋川
～創作こけしとその作家たち～を開催します(資料5)

○次回開催予定

日時：令和3年11月12日(金)午後2時～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
11月8日(月)	10:00	「共生社会実現のまち 渋川市」推進共同宣言署名式	記者会見室	政策創造課 秘書室
	11:00	市長定例記者会見	記者会見室	
	14:00	群馬県市長会議	市町村会館	秘書室
11月9日(火)	9:00	12月補正予算査定	秘書室会議室	財務課
	17:00	要望活動(関東地方整備局)	関東地方整備局	土木管理課
11月10日(水)	10:00	令和4年度予算編成会議	庁議室	財務課
11月11日(木)	10:00	寄附金の受領((株)Aizawa Corporation)	市長応接室	財務課
	19:00	令和3年度自治会長との懇談会(古巻豊秋地区)	第二庁舎201会議室	市民協働推進課
11月12日(金)	10:00	令和3年度第1回渋川市総合計画審議会	大会議室	政策創造課
	13:30	叙位伝達式	市長応接室	秘書室
	14:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	16:00	庁議	庁議室	秘書室
	18:30	令和3年度自治会長との懇談会(金島地区)	大会議室	市民協働推進課
11月13日(土)	9:00	ドライブマルシェ	本庁舎駐車場	農林課 商工振興課
	11:30	GO TO MUSIC	金島ふれあいセンター	
11月14日(日)				
11月15日(月)	13:30	要望活動(国交省・財務省・県選出国會議員)	国土交通省ほか	都市政策課 交通政策課

資料1

担当：市長戦略部 部長 伊勢 久美子 電話0279-22-2110 内線2410
総務部財務課 課長 角田 義孝 電話0279-22-2150 内線2150

令和4年度予算編成に向けた基本方針を策定しました

渋川市は、令和4年度予算編成に当たり、引き続き新型コロナ対策を最優先に取り組むとともに、コロナ後の活力ある未来に向けた大きなプロジェクトを進めることなどを明らかにするため、編成の基本方針を『コロナ禍への対応と「その先」を見据えた新たな市政の推進』としました。この方針に市が一丸となって取り組むため、11月10日(水)に予算編成会議を開催します。

1 令和4年度予算編成に向けた基本方針

(1) 概要

令和4年度は、市民の命と暮らしを守るため、引き続き新型コロナ対策を最優先に取り組むとともに、社会のあり方が大きく変わる時代の転換期であることを強く認識し、大胆な改革を進めます。また、コロナ後の活力ある未来に向けた大きなプロジェクトを進めるとともに、持続可能な行財政運営を進めるため、事業の選択と集中、財源捻出などの工夫を断行し、市民のニーズに応じていきます。

これらのことを踏まえ、令和4年度予算編成に当たり、次のとおり基本方針を策定いたしました。

コロナ禍への対応と「その先」を見据えた新たな市政の推進

(2) 重点化する取り組み

- ① コロナ禍への対応
- ② 「その先」を見据えたニューノーマルへの対応
- ③ 共生社会の推進
- ④ SDGs 目標に対応する取り組み
- ⑤ 効率的な行財政運営

2 予算編成会議の開催

(1) 概要

令和4年度予算編成に向けた基本方針に挙げた重点化する取り組みに、市が一丸となって取り組むため、市長及び各部局長が一堂に会し、組織を横断して協議を行い、市長以下全員で作り上げる予算とするため、予算編成会議を開催します。

(2) 日時 令和3年11月10日(水) 午前10時～

(3) 場所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室

(4) 会議の内容

- ① 令和4年度予算編成に向けた協議
- ② 事業レビュー結果の報告
- ③ 渋川市の今後の財政の見通しについて

3 令和4年度予算編成のスケジュール

- ① 「基本方針」の発出 : 10月25日(月)
- ② 予算編成会議 : 11月10日(水)
- ③ 財務担当課における調整 : 11月上旬～12月中旬
- ④ 市長査定 : 12月下旬～
- ⑤ 予算内示会 : 令和4年2月上旬

資料2

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

渋川市のイメージアップに協力いただく (仮称) しぶかわ大使の名称選定に係る アンケートを実施します

渋川市は、これまで委嘱してきた「日本のまんなか しぶかわ観光大使」のあり方について政策戦略会議で検討し、「観光」に限らずに市の魅力を発信し、市のブランド力及びイメージアップに活躍いただくため、名称を変更することにしました。新たな大使の名称「(仮称) しぶかわ大使」の選定に当たり、市民の意見を伺うためのアンケートを実施します。

1 概要

渋川市は、市の観光資源や特産品などの魅力を情報発信し、観光客の誘致促進を図る目的で「日本のまんなか しぶかわ観光大使」を委嘱しています。この「観光大使」について政策戦略会議で検討を行い、観光に限らず、市の魅力発信によるブランド力の向上・イメージアップに繋げるため、「観光」の文字を除いた名称に変更することとしました。新たな「大使」の名称を選定するに当たり、市民の意見を伺うために、政策戦略会議で提案された5つの名称候補の中から、市ホームページのアンケート機能を利用した市民アンケートを実施します。

なお、併せて、本市にゆかりがあり、本市のブランド力向上・イメージアップのためにご活躍いただける著名人についての情報を募ります。

2 名称候補

以下の5つの中から、市の魅力発信によるブランド力の向上・イメージアップに繋げるのにふさわしい大使の名称を選定いただきます。

- (1) しぶかわ へそ大使
- (2) 日本のまんなか しぶかわ大使
- (3) しぶかわ応援大使
- (4) しぶかわ魅力発信大使
- (5) しぶかわ大使

3 アンケート期間 令和3年12月1日(水)～令和4年1月4日(火)

4 回答方法

- (1) 市ホームページに掲載するアンケートフォームから、ふさわしいと思う大使の名称を選択し送信
- (2) 本市にゆかりがあり、本市のブランド力向上・イメージアップのためにご活躍いただける著名人の氏名(愛称)及び本市との関わりを入力し送信

5 周知方法

広報しづかわ12月1日号及び市ホームページに関連記事を掲載します。

6 問合せ先

総合政策部政策創造課 企画戦略・共生社会推進係（電話0279-22-1880）

参考

日本のまんなか しづかわ観光大使に委嘱した方

新井 敏弘	ラリードライバー
塚本 奈々美	レーシングドライバー
大沢 悠里	フリーアナウンサー
清水 博正	演歌歌手
富田 伸明	キモノスタイリスト
森永 一衣	ソプラノ歌手
眞嶋 優	女優
一倉 宏	コピーライター
保坂 修平	ジャズピアニスト
生方 ななえ	ファッションモデル
加賀美 幸子	NHK番組キャスター
金井 耿	元(株)日本旅行代表取締役会長
渋川 清彦	俳優
心奏	ヴァイオリニスト・歌手
謝 明達	(株)裕源代表取締役

資料3

担当：総合政策部政策創造課 課長 佐藤 多恵子 電話0279-22-2396 内線2420

【しぶかわ市民教育の日関連事業】

第38回国際理解講座「ドラキュラの舞台にもなった！？ 名所いっぱいルーマニアの魅力」を開催します

渋川市国際交流協会は、国際情勢や諸外国の文化等への理解を深めることを目的として、国際理解講座を実施しています。今回は、ヨーロッパ南東部に位置するルーマニアを紹介します。

1 目 的

市国際交流協会は、国際情勢や諸外国の文化等への理解を深めることを目的として、国際理解講座を実施しています。

現在、市内には800人超の外国人が在住しており、国際交流協会が設立された1992年と比べると、市内にも多くの外国人が増えたと見受けられます。国際理解を深めることは、市が取り組む共生社会の1つである多文化共生への理解を深めることであり、国籍に差別がなく、誰もが暮らしやすい社会に繋がります。

2 概 要

今回は、ヨーロッパ南東部に位置するルーマニアを紹介します。

「吸血鬼ドラキュラ伝説」のモデルとなり、中世の街並みが面影として残るルーマニアですが、今回の講座では写真やスライドを使いながら、馴染みのない方にも分かりやすく歴史や文化についてお話しします。

3 日 時 令和3年11月13日(土) 午後2時～午後3時30分

4 場 所 渋川市中央公民館 講義室

5 講 師 マウゼル・ダニエラ・エレナ先生 (市外国人生活相談員)

資料4

担当：産業観光部農林課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2593 内線4971

森林環境譲与税を活用した「きのこ原木再生事業」で 広葉樹林の皆伐に関する費用を補助します

渋川市は、森林環境譲与税活用事業として、これまでに渋川駅前プラザの学習室に県産材で製作した机などの設置や、あかちゃんに県産木材を使用した積木のプレゼントを行ってきました。

令和3年度からは、しいたけ原木として利用されている広葉樹の利用サイクルを維持し、森林の適正な維持と活用を図るため、「きのこ原木再生事業」に取り組んでいます。

1 目 的

渋川市内には、しいたけ原木として利用されるコナラやクヌギ等の広葉樹林が多くありますが、東日本大震災に伴う原子力発電所の事故の影響により、放射性セシウム濃度が原木の指標値を超えているものが多く、原木としての利用が困難な状況にあります。現状を放置しておくと、原木には適さない太さになり、伐採後に萌芽更新が可能な林齢を超え、広葉樹の利用サイクルが途切れてしまいます。

そこで、森林環境譲与税を活用して、萌芽更新がしやすい30年生以内での伐採を促すことで、広葉樹林の利用サイクルを維持し、森林の適正な維持と活用を図ります。

2 概 要

コナラ、ミズナラ、クヌギ、その他のきのこ原木に適した30年生以内の広葉樹林で、放射性セシウム濃度の指標値（50ベクレル/kg）を超えたものの皆伐に対して補助金を交付します。

3 補助金額

広葉樹林の皆伐に関する経費の3分の2以内で、上限10アール当たり11万円

4 予 算 額 440万円（4ヘクタール相当）

5 現在の状況

現在2.5ヘクタールの事前相談があります。交付対象となる伐採は2月末までです。

6 そ の 他

県内で同様の事業を行っている市町村はありません。

資料5

担当：教育部生涯学習課 課長 橋爪 豊 電話0279-22-2500 内線4950

第27回全国創作こけし美術展in渋川 ～創作こけしとその作家たち～を開催します

「全国創作こけし美術展in渋川～創作こけしとその作家たち～」を、11月17日(水)～11月23日(火)の8日間開催します。第27回目となる今回は、「現代の名工」及び「黄綬褒章」受章者や外国人作家を含む45人の作品、約110点を一堂に集めて展覧します。

1 目 的

創作こけしの持つ魅力と芸術性をより広め、その評価を高めることによって、作家の育成とこけし工芸の発展に寄与することを目的として実施します。

2 内 容

「創作こけし」は、昭和20年代に誕生した「近代こけし」のうち、主に作家の一品作として作成されるようになった美術工芸品で、渋川市をはじめ県内各地で育まれてきました。現在、全国で60余名の作家が盛んな創作活動を展開しており、その芸術性は高い評価を得ています。

国が指定した「現代の名工」及び「黄綬褒章」受章者や外国人作家を含む国内外で活躍している作家45人の協力により、約110点の作品を一堂に集めて展覧します。

3 概 要

- (1) 日 時 令和3年11月17日(水)～11月23日(火)
午前9時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
※最終日は午後4時まで(入場は午後3時30分まで)
- (2) 会 場 渋川市民会館 小ホール
- (3) 入 場 料 無料
- (4) そ の 他 オープニングセレモニーを11月17日(水)午後1時から実施します

4 第27回展企画～U-18渋川創作こけし絵付けコンクール～

渋川市内在住または在学・在勤の18歳以下の方を対象に、絵付けしたオリジナルのこけしを募集します。白い木地がどのように変身するのか、当日のお楽しみです。

5 30周年記念カウントダウン企画

30回展に向けて毎年カウントダウン企画を行います。今回は材料である木材について特集し、パネル展示を行います。

6 創作こけしの世界～絵付け体験～

- (1) 開催日 令和3年11月20日(土)、11月21日(日)
- (2) 時間 ①午前の部＝午前9時30分～11時
②午後の部＝午後1時30分～3時
- (3) 会場 渋川市民会館大ホール前(ホワイエ)
- (4) 定員 両日、各部とも10人(先着順)
- (5) 参加費 無料
- (6) 参加方法 当日会場にて受付

7 主催・後援・協力

- (1) 主催：渋川市 渋川市教育委員会
- (2) 後援：第45回県民芸術祭運営委員会、群馬県、群馬県教育委員会、群馬県こけし協同組合、公益財団法人群馬県教育文化事業団、群馬県商工会議所連合会、群馬県商工会連合会群馬県観光物産国際協会、渋川市文化協会、渋川商工会議所、渋川地区物産振興協会、渋川伊香保温泉観光協会、しぶかわ商工会、上毛新聞社、朝日新聞前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、NHK前橋放送局、群馬テレビ、エフエム群馬
- (3) 協力：日本こけし工芸会、渋川こけし人形会

8 第26回(令和2年度)実績

- (1) 出品作家 45人(県内25人・県外19人、海外1人)
- (2) 出品作品 113点
- (3) 入場者数 1,715人

参考

『全国創作こけし美術展in渋川』実績等

◎出品作家数の変遷

回(年度)	出品作家数	出展数	入場者数
第1回(H6)	52人(県内28人、県外24人)	128点	1,950人
第2回(H7)	44人(県内28人、県外16人)	101点	2,030人
第3回(H8)	46人(県内26人、県外20人)	103点	2,400人
第4回(H9)	48人(県内28人、県外20人)	108点	3,280人
第5回(H10)	48人(県内29人、県外19人)	107点	3,320人
第6回(H11)	48人(県内30人、県外18人)	107点	3,350人
第7回(H12)	50人(県内30人、県外20人)	110点	3,375人
第8回(H13)	49人(県内30人、県外19人)	107点	1,741人
第9回(H14)	46人(県内29人、県外17人)	98点	2,049人
第10回(H15)	44人(県内28人、県外16人)	95点	1,862人
第11回(H16)	46人(県内28人、県外18人)	90点	2,397人(12日間)
第12回(H17)	49人(県内26人、県外23人)	102点	1,775人(7日間)
第13回(H18)	44人(県内23人、県外21人)	103点	1,873人
第14回(H19)	48人(県内25人、県外23人)	112点	1,916人
第15回(H20)	39人(県内21人、県外18人)	100点	2,208人
第16回(H21)	46人(県内26人、県外20人)	111点	2,353人
第17回(H22)	42人(県内24人、県外18人)	108点	2,602人
第18回(H23)	43人(県内27人、県外16人)	110点	2,034人
第19回(H24)	39人(県内22人、県外17人)	103点	1,323人
第20回(H25)	44人(県内24人、県外20人)	109点	1,849人
第21回(H26)	39人(県内22人、県外17人)	100点	1,769人
第22回(H27)	44人(県内24人、県外20人)	108点	2,009人
第23回(H28)	41人(県内23人、県外17人、海外1人)	103点	1,922人
第24回(H29)	46人(県内26人、県外19人、海外1人)	113点	2,043人
第25回(H30)	46人(県内26人、県外19人、海外1人)	119点	1,761人(6日間)
第26回(R2)	45人(県内25人、県外19人、海外1人)	113点	1,715人(8日間)
第27回(R3)			

※今回は作家58人に出品を依頼(県内32人、県外27人、海外1人)

内45人が出品(県内25人、県外19人、海外1人)